

求ム！ふるさと古賀の味の継承者 「地域おこし協力隊」を募集

古賀市のふるさとの味の次代への継承や、農産物の加工などに精力的に活動してきた女性農業者グループ「農村加工所 まんま実～や」。メンバーの高齢化やコロナ禍の収入減が響き、令和2年12月に解散、12年の歴史に幕を閉じました。

そこで、「まんま実～や」が培った故郷の味の継承や、市の農産物のブランディングなど、魅力的な商品開発に意欲をもって取り組む人材を「地域おこし協力隊」として募集します。

農産物加工の経営に携わってみたいという熱意のある人を地域おこし協力隊として招き、任期中に得た加工技術を生かした特産品開発や、販路拡大に向けた継続的な活動に期待しています。

■募集内容

【募集人数】1名

【雇用形態】会計年度任用職員として、市長が任用

【募集期間】7月19日から令和4年9月20日

【任用期間】着任日から令和5年3月31日まで

※勤務成績が良好な場合は、再任を行うことがあります（最長3年）

【給与】月額 171,037円

【勤務日数】週4日勤務

【勤務地】古賀市役所及び市内農村加工所（古賀市青柳）

【応募資格】

- ・応募時点で年齢満20歳以上50歳未満の人
- ・3大都市圏をはじめとする都市地域、政令指定都市などから古賀市に住民票を異動し居住できる人
- ・任用期間満了後に古賀市内で起業または就業して定住する意思のある人 ほか

■募集の目的

「子ども達に伝えたい母の味」「未来へ伝えたいふるさとの味」をモットーに、平成21年、市内の女性農業者12名で農村加工所「まんま実～や」を発足。以来、安心安全、手作りにこだわった商品作りを行ってきました。

人気商品は、古賀産のイチゴやいちじく、キウイなどの果実を使った季節のジャムや、郷土料理をレトルト食品にした、「だぶ」や「にわとりごはんの具」、「石瓦煮」。平成26年には活動が評価され、農林水産省「食アメニティコンテスト」で農村振興局長賞を受賞。メンバーの高齢化やコロナ禍の収入減も相まって、令和2年12月に



12年の歴史に幕を閉じました。現在は、規模を縮小し、少数メンバーで古賀市青柳の加工所でジャムやお菓子などの製造販売を行っています。

「まんま実～や」の活動は、農産物の加工に取り組むということで農業振興に寄与したという面だけでなく、子どもたちの食育の推進や地産地消など多方面において多大な貢献があり、市にとって必要不可欠なものでした。市では地域おこし協力隊の制度を活用し、まんま実～やが行ってきた活動に地域外の人材を受け入れることにより持続可能な取組として発展させていきたいと考えています。

協力隊の隊員には、農村加工所「まんま実～や」の元メンバーらと協力し、農産物加工・販売などの業務に携わっていただきます。その過程で、これまで培われてきた加工技術などを習得し、地元農産物を活用した特産品開発や販路拡大にも取り組んでいただきたいと考えています。

■地域おこし協力隊の主な活動内容

- (1) 農産物の加工製造業務
- (2) 農産物を活用した特産品等（お土産品、名物）の開発、提案
- (3) 農産物や農産加工品の販売支援（無人販売所の設置等） ほか



【問い合わせ先】

古賀市役所 農林振興課 農政係 担当：中田、大渡
電話：092-942-1120